



## 津波浸水シミュレーション結果の出カイメージ

平成 23 年東北地方太平洋沖地震による津波の被害を踏まえ、津波の被災地域における復旧・復興計画の策定等を支援するため、津波浸水シミュレーションの手引きを作成しました。当該シミュレーションは、「津波防災地域づくりに関する法律」に基づく津波浸水想定\*（最大クラスの津波による浸水の区域および水深）を設定する際に活用されます（上図は、あくまで出カイメージのサンプルです）。

\*津波浸水想定は、警戒避難体制の整備や土地利用の規制といった各種施策を効果的に組み合わせるための基礎情報になります。

河川研究部 海岸研究室

### 表紙写真：

左上  
上部構造の一部径間が流出した歌津大橋（宮城県南三陸町）  
撮影：道路構造物管理研究室

右上  
地震・津波により岸壁法線がはらみだし、エプロンが沈下した相馬港岸壁  
撮影：港湾施設研究室

右中央  
津波により被災した仙台市南蒲生浄化センター  
撮影：仙台市

右下  
国総研建築構造基準委員会による建築物の津波被害の現地調査（宮城県女川町）  
撮影：基準認証システム研究室

下中央  
越水により天端まで欠けた堤防（新北上川左岸 2.2kp 付近）  
撮影：河川研究室

左下  
引き波で海側に倒壊した護岸（岩手県下南嶺海岸）  
撮影：海岸研究室